

授業科目 保健体育科教育法Ⅰ

【担当教員名】 高橋一榮	対象学年	3	対象学科	スポ
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

- ①保健体育学習指導要領の変遷を、時代の変化との関連で理解することができる。  
 ②新しい時代における中学校・高等学校の保健体育科教育の体育分野の理論と方法について理解することができる。

【<学習目標>又は<行動目標：S B】

- ①戦前、戦後における保健体育科教育の課題と問題点などから、学習指導要領の変遷を理解することができる。  
 ②運動手段論の時代と運動目的論の時代における学習指導要領の理論と方法について理解することができる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	中学校保健体育体育分野の学習指導の概要について理論と方法を理解する		全体
2	体育の目標と学習内容、学習形態、学習過程、運動施設等体育授業に必要な要素の分析①		全体
3	体育の目標と学習内容、学習形態、学習過程、運動施設等体育授業に必要な要素の分析②		全体
4	体育の目標と学習内容、学習形態、学習過程、運動施設等体育授業に必要な要素の分析③		全体
5	戦前、戦後における学習指導要領の変遷の理解		グループ
6	中学校における新しい保健体育授業の理論と方法①		グループ
7	中学校における新しい保健体育授業の理論と方法②		グループ
8	中学校における新しい保健体育授業の理論と方法③		グループ
9	ビデオによる授業観察とその分析①		グループ
10	ビデオによる授業観察とその分析①		グループ
11	ビデオによる授業観察とその分析①		グループ
12	中学校保健体育体育分野と高等学校保健体育体育分野の比較①		全体
13	中学校保健体育体育分野と高等学校保健体育体育分野の比較②		全体
14	中学校保健体育体育分野と高等学校保健体育体育分野の比較③		全体
15	まとめ：授業評価、レポート予告		全体

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	中学校学習指導要領解説－保健体育編－ 高等学校学習指導要領解説－保健体育編－			
参考書	高橋一榮「体育学習指導論」文久出版			
その他の資料				

【評価方法】 授業参加状況 学習態度 レポート、課題提出状況等	【履修上の留意点】 自ら学ぶ学習態度を原則とする。受身の学習は不可。
--	---------------------------------------